

□が施設、■がイベントです。実施される内容によって、
 ●：無料・◎：割引・◎：特典のマークをつけています。
 施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは
 欄内下段をご覧ください。

1 山形県郷土館「文翔館」 無

「文翔館」(山形県旧県庁舎及び県会議事堂)は国の重要文化財に指定されている歴史ある建物であり、様々な文化活動の場として広く開放され、県民の皆様が親しまれています。

●無料
 時 9:00～16:30
 休 第1・3月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 山形市旅籠町3-4-51
 問 023-635-5500

1-1 令和6年度収蔵品展「岩松吉蔵コレクション」

◎11月3日(日・祝)～24日(日)
 明治期の山形と人々の生活を写した貴重な写真を展示します。

2 山形県立博物館 無

山形県立博物館は、主に山形県に関する展示をする総合博物館です。国宝土偶「縄文の女神」や天然記念物「ヤマガタダイカイギュウ」化石など貴重な資料が展示されています。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝))
 時 9:00～16:30(最終入館16:00)
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 山形市霞城町1-8(霞城公園内)
 問 023-645-1111

2-1 ナイトミュージアム「ハロウィンナイト」

◎10月26日(土) 18:00～20:30
 懐中電灯の灯りだけで、“夜の博物館”を探検してみませんか。今年はハロウィンナイトとして秋の無料開館です。プライム企画展との連動企画もやります。

2-2 プライム企画展「東北の自然史大図鑑 -The Great Natural History of Tohoku-」

◎9月28日(土)～12月15日(日)
 今年のプライム企画展では、東北各県の「県の石」を展示します。ヤマガタダイカイギュウの実物化石を6年ぶりに一般公開します。

2-3 地層観察および化石発掘体験

◎10月27日(日) 事前予約制(詳しくは博物館ホームページをご覧ください。)

【会 場】朝日少年自然の家・寒河江市上野
 (大江町左沢橋山2523-5)

山形県の大地の歴史を地層と化石から読み解きます。寒河江川から化石を発掘し、楯山で過去の海の地層を観察します。取れた化石はお持ち帰りできます。

2-4 君も古生物学者！本物の化石でクリーニング体験

◎11月3日(日・祝) 事前予約制(詳しくは博物館ホームページをご覧ください。)

本物の化石を使って、クリーニング体験をしてみましょう。クリーニング体験では、余計な岩石がついている化石をきれいにし、名前を付ける古生物学者の体験をします。

2-5 ゴールデンカムロ 山形黄金色の鉱物

◎11月3日(日・祝)
 博物館を舞台に山形から見つかる黄金色の鉱物を探してみませんか。博物館を探検するクイズラリーを行います。

3 山形県立博物館 教育資料館 無

旧山形師範学校本館(明治34年建築)で、国の重要文化財に指定されています。山形県の教育のあゆみを知ることができるジオラマや教科書などの資料が展示されています。

●無料(10月26日(土)、27日(日)、11月3日(日・祝)～24日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
 休 月曜日、祝日(11月3日は開館)
 所 山形市緑町2-2-8
 問 023-642-4397

4 山形美術館 無

1964年開館。「公立美術館より幅広い県民の美術館」を理念に、主に郷土関係の美術、日本および東洋美術、フランス近代美術に関する企画展示など美術館活動を行っています。ほかにも県展、館利用団体展などを開催しています。

●中学生以下無料(11月2日(土)、9日(土)、16日(土))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 山形市大手町1-63
 問 023-622-3090

4-1 三瀬夏之介 ゆらぎ絵画

◎11月1日(金)～17日(日)

本展では、日本画家・三瀬夏之介の近作を中心に、作家が関わる地域プロジェクトなどを紹介します。場所の歴史や記憶と不可分に描くことの根源を見出す圧倒的な表現から、山形の歴史性や新しい風景を考えるきっかけとします。

5 山形県産業科学館 無

山形県の産業の歴史や、県内企業が有する優れた技術と製品などを展示しております。大人から子供まで楽しめる、環境や科学の体験コーナーも人気です。

●無料
 時 10:00～18:00
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル内
 問 023-647-0771

5-1 ワークショップ

◎10月26日(土)、11月2日(土)、8日(金)、9日(土)、15日(金)、22日(金)、23日(土・祝) 10:30～14:30

主に毎週金・土曜日に親子で楽しく体験できるワークショップを開催中です。身近な材料をつかって簡単な工作や実験を体験しましょう。

6 ぎやらりーら・ら・ら 無

社会福祉法人愛泉会では、障がいのある方の作品を展示する場「ぎやらりーら・ら・ら」を開設し、芸術活動の発信と人材交流の場として、福祉と芸術文化のかけ橋になるよう活動を行っています。企画展やワークショップなどを年間通して開催しています。

●無料
 時 10:00～17:00(最終入館16:30)
 所 山形市諏訪町1-2-7
 問 023-674-8628

6-1 きざしとまなざし4県交流展(宮城、福島、新潟、山形)

◎10月21日(月)～12月8日(日)
 宮城、福島、新潟、山形より、障がいのある作家の招待作品の展示。表現する人のきざしとそれに寄りそうまなざしを感じる作品展。

7 山形県芸文美術館 無

山形県芸術文化協会が運営する芸術文化作品の展示・発表・鑑賞の場として5つのギャラリーを有する美術館です。

●無料 ※展示会により異なります
 時 10:00～17:00(最終入館16:40)
 休 火曜日 ※展示によって開館する場合があります
 所 山形市七日町1-2-39 アズ七日町2階
 問 023-615-6860

8 山形市郷土館 無

山形市郷土館は山形市の霞城公園内にあり、明治11年に病院として建てられた「済生館」を移築・復元した建物。現在は医学資料や郷土資料を展示している。

●無料
 時 9:00～16:30
 所 山形市霞城町1-1(霞城公園内)
 問 023-644-0253

8-1 郷土館ナイトミュージアム

◎11月1日(金) 16:30～19:30(入館は19:00まで)
 閉館時間を延長し、重要文化財「旧済生館本館」三層楼の3階・4階部分の灯りをつけて、闇夜に浮かび上がるステンドグラスなどの幻想的な雰囲気をお楽しみいただけます。

8-2 山形市郷土館秋季企画展

◎10月5日(土)～11月10日(日)
 毎年テーマを変えて行う企画展示。今年は山形五壱をテーマに山形のまちづくりと五壱の関係を辿ります。

9 山形大学附属博物館 無

古文書、貴重な生物・岩石標本、最上川舟運関係資料、紅花関係資料、山形ゆかりの絵画や彫刻などを常時展示中です。

●無料
 時 9:30～17:00
 休 土・日・祝・休日
 所 山形市小白川町1-4-12
 問 023-628-4930

9-1 文字はもじでももじではない

◎10月28日(月)～12月5日(木)
 重要文化財である中条家文書の中から女性が書いた文書をご紹介します。そのほか、館長所蔵の古文書や名号・曼荼羅を展示し文字の種類や文字の機能について紹介する企画展です。

9-2 ギャラリートーク

◎11月12日(火) 18:00～18:30
 大喜直彦館長(地域教育文化学部教授)による展示解説です。当日は19時まで延長開館します。オンライン、対面の両方で開催予定です。

9-3 展示解説会&歴史の集い

◎11月16日(土) 13:30～15:00
 大喜直彦館長による展示解説会の後、古文書や日本史についてざっくばらんに語り合う集いを開催します。申込方法はHPでお知らせします。

10 最上義光歴史館 無 特

山形繁栄の礎を築いた戦国武将最上義光と山形の歴史・文化を紹介する施設です。義光愛用の兜や鉄製指揮棒等の遺品と山形ゆかりの刀剣や絵画等の文化財も展示しています。

●無料
 ●【最上57万石にちなみ先着57名様限定】図録等プレゼント
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
 所 山形市大手町1-53
 問 023-625-7101

10-1 常設展/企画展示3「最上義光と連歌」

◎10月2日(水)～1月5日(日)
 当館の収蔵資料から最上義光ゆかりの連歌資料を中心に展示し、最上家の文化度の高さや連歌師里村紹巴と最上家との係わりなどを紹介します。

11 山寺芭蕉記念館



俳人松尾芭蕉が「おくのほそ道」の途上で山寺を訪れた事を記念して開館。山寺立石寺を一望できる高台に建ち、芭蕉直筆の書簡や俳文学資料、蕉門（門人たち）の作品などを公開しています。

●展示室観覧無料（11月3日（日・祝））
※高校生以下は通年無料

時 9:00～16:30
休 10月、11月1日（金）、6日（水）、20日（水）、27日（水）、12月4日（水）、11日（水）
所 山形市大字山寺宇南院4223
問 023-695-2221



11-1 特別展「芭蕉とその時代」



◎11月2日（土）～12月16日（月）
芭蕉生誕380年を記念し、芭蕉の真筆を多く展示して芭蕉の俳文学を探るとともに、芭蕉の感性を育んだ江戸時代の文化・芸術を紹介します。

12 寒河江市美術館



平成20年に「フローラ・SAGAE」3階に開館し、郷間正観画伯の寄贈絵画等を展示した常設展と、若手作家や地元出身作家の展示などさまざまな趣向を凝らした市民ギャラリーを設けています。

●無料

時 10:00～19:00
休 11月13日（水）
所 寒河江市本町2-8-3 フローラ・SAGAE 3階
問 0237-86-5111



12-1 鬼海弘雄回顧展

◎9月27日（金）～11月4日（月・振休）

市制施行70周年記念事業のまちなか芸術祭の一環として、寒河江市出身の写真家・鬼海弘雄の回顧展を開催します。未公開の作品を中心にポートレートや風景を写した作品を展示します。

13 古澤酒造資料館



古澤酒造資料館では、古澤酒造（天保7年（1836年）創業）が使用していた酒造道具を酒造工程に従って見学出来ます。資料館限定商品や季節限定商品のお買い物も楽しめます。

●無料

時 10:00～16:00
所 寒河江市丸内3-5-7
問 0237-86-5322



13-1 福田古道入道墨展



◎10月10日（木）～1月31日（金）
福田古道人は、和歌・短歌・俳句・水墨画と多方面に秀でていました。そして昭和10年頃古澤家に逗留し作品を遺しました。その作品を展示します。

14 上市市総合文化祭

◎10月25日（金）～27日（日） 10:00～15:00

【会 場】三友エンジニア体育文化センター（主会場）
（上市市けやきの森2-1）

【問合せ】023-673-2288

上市市内の文化芸術団体が文化芸術作品を展示するほか、芸能部門のステージ発表を披露します。



15 斎藤茂吉記念館



斎藤茂吉の生地近くのみゆき公園に1968年9月開館しました。歌人で精神科医の斎藤茂吉が残した業績や、生活を伝える書画などの資料を中心に収蔵・展示しています。

●入館料100円引き（10月26日（土）、27日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:45）
休 水曜日（祝日の場合は木曜日）
所 上市市北町字弁天1421
問 023-672-7227



15-1 特別展「茂吉とめぐり逢う人々 影響を受け、与えた人」

◎9月14日（土）～3月31日（月）

斎藤茂吉が多方向にわたり生み出した芸術的の基となった著名な文人・画人、茂吉に影響を受けた現代歌人などを紹介する特別展です。

16 上市市立上山城



最上氏最南端の城で伊達・上杉氏の攻防の舞台となり、江戸時代の城郭は元禄5年、幕命により破却されました。昭和57年、上山の歴史文化を紹介する資料館として再建されました。

時 9:00～17:15（最終入館16:45）
休 木曜日（祝日の場合は直前の平日）
所 上市市元城内3-7
問 023-673-3660



16-1 企画展「日露戦争と上山」

◎9月21日（土）～11月4日（月・振休）

日露戦争時の上山の様子を紹介します。

17 最上川美術館・真下慶治記念館



最上川を眼下に望む高台に建つ小さな美術館です。生涯に渡り最上川を描いた洋画家・真下慶治（ましものけいじ）の作品を始め様々な企画展を行っています。

●入館料300円→250円に割引（10月26日（土）、27日（日））

●【先着50名様限定】絵葉書プレゼント
（11月3日（日・祝）、4日（月・振休）のみ）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 村山市大淀1084-1
問 0237-52-3195



17-1 真下慶治 画家の生涯「最上川Ⅲ 一光・水・雪」



◎10月18日（金）～1月14日（火）
真下慶治（1914-1993）は画家人生の殆どを最上川を描くことに捧げました。その生涯を「光・水・雪」をテーマに辿ります。

17-2 東北芸術工科大学 大学院生作品展

◎10月18日（金）～11月19日（火）

山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。今年度第1回目は東北芸術工科大学大学院で学ぶ齋藤大、荻莊天馬、渡部信隆の3名をご紹介します。

17-3 あたたかな光のなかで 本間かりん展

◎11月22日（金）～12月24日（火）

山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。今年度第2回目は東北芸術工科大学、山形大学大学院出身の本間かりんをご紹介します。ギャラリートークも開催します。

18 最上徳内記念館



村山市生まれの最上徳内は蝦夷を舞台に活躍した江戸時代の北方領土探検家です。当館では徳内の生涯や偉業のほか、交流を持ったアイヌ民族の文化などを展示しています。

●一般入館料300円→250円に割引（10月26日（土）、27日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 村山市中央1-2-12
問 0237-55-3003



18-1 キッズ手形を作ろう



◎10月26日（土）、27日（日）
10:00から30分刻みで15:30まで

乳幼児を対象に粘土の手形を焼き物にして子供の成長を形にして残す催しです。

19 天童市美術館



天童市美術館は、日本画のコレクションが充実しています。また、岐阜県出身の洋画家、熊谷守一の作品を所蔵しています。年に5回程度の企画展とその合間を縫って体験美術館と収蔵品展を開催しています。

時 9:30～18:00（最終入館17:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 天童市老野森1-2-2
問 023-654-6300



19-1 生誕110年今野忠一展 わが心の名山

◎9月27日（金）～10月27日（日）

天童市出身の日本画家今野忠一が生誕110年を迎えることを記念した展覧会です。代表作を展示し画業を振り返ります。展示作品数は50点を予定しています。

19-2 吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展

◎11月1日（金）～12月1日（日）

吉野石膏株式会社と（公財）吉野石膏美術振興財団から寄託を受けた日本絵画256点から横山大観など日本を代表する美術家の作品を公開します。展示作品数は90点を予定しています。

20 広重美術館



江戸時代の浮世絵師・歌川広重の作品を展示する浮世絵専門美術館。天童と広重の関わりを紹介するとともに、毎月さまざまなテーマで企画展を開催しています。

●大学生以下無料（10月26日（土）～11月24日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 火曜日、10月30日（水）、31日（木）
所 天童市鎌田本町1-2-1
問 023-654-6555



20-1 江戸名所散歩



◎10月4日（金）～11月25日（月）

活気にあふれる江戸のまち、季節や年中行事にあわせて社寺を参詣したり、花見や川遊びに興じたりする人々のいきいきとした姿など、江戸の人々とともに江戸散歩をお楽しみください。

21 天童織田の里歴史館（天童市立旧東村山郡役所資料館）



旧東村山郡役所を昭和60年に再建し、資料館として公開している施設。山形県有形文化財の指定を受けている。

時 [10月] 9:30～18:00（最終入館17:30）
[11月] 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 天童市五日町2-4-8
問 023-653-0631



21-1 天童のレトロな看板—天童の人々のくらしと高い—



◎10月5日（土）～12月15日（日）

明治～昭和時代、市内の商店や飲食店等では看板を掲げ商売をしていました。現在も残されている看板を展示し、当手を振り返ります。

22 天童市西沼田遺跡公園



古墳時代の農村集落を復元した遺跡公園。園内には当時の建物や河川、水田を復元。ぬまりん館では、出土品約100点を展示するほか、勾玉作りなどが予約なしで体験できます。

●無料（10月26日（土）～11月4日（月・振休））

時 [10月] 9:30～18:00（最終入館17:30）
[11月] 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 天童市矢野目3295
問 023-654-7360



22-1 ドキ土器クッキング



◎10月27日（日） 10:00～12:00

西沼田ムラの人々はどんな食事をしてたのかな？土器やカマドを使った調理を見学して、古墳時代の食事に思いを巡らせてみよう。

22-2 加茂水族館クラゲ展示



◎10月31日(木)～
11月4日(月・振休)

加茂水族館のミズクラゲを展示します。ふわふわ、ゆったりとただよぶクラゲの姿をじっくりとお楽しみください。

22-3 指ハブ作り



◎10月26日(土)～12月19日(木)

来年の干支「巳」にちなんで、沖縄の伝統玩具「指ハブ」を作ります。
受付時間：9:30～11:00、
13:00～15:00
体験料：350円

23 第60回 東根市総合文化祭

◎11月2日(土)～11月10日(日) 9:00～18:00

【会場】さくらぼtantokulセンター(東根市中央1-5-1)
まなびあテラス(東根市中央南1-7-3)・
東の杜(東根市本丸東3-1)

【問合せ】0237-42-1111

展示発表・舞台発表など、東根市芸術文化協会加盟の団体が、日ごろの芸術文化活動の成果を発表します。また、第60回の記念開催に伴い、特別舞台発表や特別企画展示を実施します。



24 東の杜



地域に代々続く旧家の酒造を活用した和の佇まいを感じさせ、伝統文化・芸術文化を継承する場や歴史資料から地域を学び郷土愛を育む場として、様々な活動で活用できる施設です。

●無料

時 9:00～17:00
休 火曜日(祝日の場合は翌平日)
所 東根市本丸東3-1
問 0237-48-7211



25 まなびあテラス



市民や地域の情報拠点としての図書館・芸術文化の活動拠点としての美術館(市民ギャラリー)・活力ある団体活動の情報拠点としての市民活動支援センターからなる複合施設です。

●無料

時 9:00～21:30
休 第2・4月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 東根市中央1-7-3
問 0237-53-0223



25-1 東根市収蔵品展

◎10月26日(土)～1月13日(月・祝)

東根市に収蔵するおよそ500点もの作品群の中から、テーマごとに企画展を行います。東根ゆかりの作家を中心に、市内で保管されている作品群を定期的にお披露目します。



26 ほたるの里郷土資料館



廃校となった旧牛房野小学校の校舎を利用し、市内の遺跡から出土した考古資料や、農具・民具等を収集・保存・展示しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 火・水曜日
所 尾花沢市大字牛房野635
問 0237-24-1187



27 芭蕉、清風歴史資料館



松尾芭蕉と、尾花沢で芭蕉をもてなした鈴木清風に関する資料や、尾花沢に伝わる様々な歴史資料を収集・保存・展示しています。常設展のほか、年2回の特別展を開催しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 10月 9:00～16:30
11月 9:30～16:30
休 水曜日(祝・休日の場合は木曜日)
所 尾花沢市中町5-36
問 0237-22-0104



27-1 特別展「尾花沢の名代官」

◎10月3日(木)～11月5日(火)

江戸幕府の直轄領に置かれた代官所のうち、最北端にあったのが尾花沢代官所です。歴代代官40名余りのうち、仁政を施したことで知られる代官たちの業績を紹介します。

28 重要文化財 旧柏倉家住宅



村山地方を代表する豪農「柏倉九左衛門家」の旧宅です。上質な座敷を備えた茅葺屋根の主屋、漆塗りや金箔で荘厳な仏間等の蔵座敷が明治期における上層農家の建築として国の重要文化財に指定されています。

●中学生以下無料

時 10:00～16:00(最終入館15:30)
休 月曜日～金曜日(祝・休日を除く)
所 中山町大字岡8
問 023-687-1778



29 中山町立歴史民俗資料館



中山町内で出土した化石、縄文時代の土器、中世の経筒、最上川流域の舟運文化や農耕文化資料、国指定重要有形民俗文化財の岩谷十八谷観音庶民信仰資料等を展示しています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 10:00～16:00(最終入館15:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 中山町大字長崎6005
問 023-662-2175



30 河北町交流館遊戯



郷土資料館は、大工や職人が使用した匠の道具を展示しているほか、昔の農作業の道具や庶民の暮らしの資料を展示しています。

●無料

時 9:00～17:00
休 水曜日
所 河北町谷地甲2325-2
問 0237-73-4522



31 河北町紅花資料館



江戸時代に紅花商人をしていた豪農商・堀米家の屋敷跡を利用して作られた日本で唯一の「べにばな」の資料館です。県内の紅花史に関する資料展示の他、事前予約で紅染め体験も楽しめます。

時 [10月] 9:00～17:00(最終入館16:30)
[11月] 9:00～16:00(最終入館15:30)

休 第2木曜日
所 河北町谷地乙1143
問 0237-73-3500



31-1 公演・堀米四郎兵衛家とは？

◎10月27日(日) 13:30～15:30

堀米家は地域にとってどんな役割をしていたのか、河北町郷土史研究者・鈴木勲氏による公演会です。予約は当館までお問い合わせください。

32 大江町立歴史民俗資料館



資料館の建物は、京や大阪とも青芋などの取引を行った斎藤家の母屋と土蔵を移築したもので、町の文化財に指定されています。館内には民具や青芋に関わる品などが展示されています。

●無料(10月25日(金)～27日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 第2・4火曜日
所 大江町大字本郷2373-1
問 0237-62-3666



33 大石田町立歴史民俗資料館



松尾芭蕉や齋藤茂吉、金山平三といった町ゆかりの文人墨客の作品や、最上川舟運に関わる資料などを展示しています。歌人齋藤茂吉が滞在した「聴禽書屋」も見学できます。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 10:00～16:30
休 月曜日
所 大石田町大字大石田乙37-6
問 0237-35-3440



33-1 特別展 やまと絵と雅の世界

◎9月21日(土)～11月17日(日)

「やまと絵」の技法で描かれた作品を中心に、王朝文化を伝える雅な世界観を紹介します。「源氏物語」や「伊勢物語」を題材にした作品の他、和歌を認めた書や貝合わせなども展示します。

います。詳細は各施設にお問い合わせください。

34 大石田町町民交流センター虹のプラザ



舞台設備を備えたホールをはじめ、会議室、調理室、リハーサル室、和室を兼ねた施設です。

時 8:30～22:00
所 大石田町緑町28
問 0237-35-2094



34-1 第79回県展・第66回こども県展・第51回大石田巡回展



◎10月23日(水)～28日(月)
9:00～17:00
※10月28日(月)のみ9:00～12:00

北村山地区の出品者を中心とした日本画、洋画、彫刻、工芸の作品展示を行います。

34-2 第59回大石田町芸術祭



◎10月23日(水)～11月30日(土)

町内の団体によるステージでの公演(民謡、日舞、詩吟等)や、作品展示(絵画、書道、俳句・短歌)を行います。詳細な情報については町ホームページなどをご参照ください。

35 新庄ふるさと歴史センター



雪国の生活民具約12,000点を展示。城下町新庄の歴史・文化を紹介。ユネスコ無形文化遺産に登録された「新庄まつり」の最優秀山車2台を展示しています。

8月時点で臨時休館中。詳しくは新庄市ホームページをご確認ください。

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 火曜日、祝・休日の翌日(土・日・祝・休日を除く)

所 新庄市堀端町4-74
問 0233-22-2188



36 雪の里情報館



雪国の情報を総合的に収集し、各種セミナー・展示などを中心に「雪のふるさとづくり」情報を発信しています。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日
所 新庄市石川町4-15
問 0233-22-7891



37 触れる国宝「縄文の女神」展示



◎10月30日(水)～11月25日(月)
※火曜日を除く
10:00～16:00

【会場】舟形町歴史民俗資料館
(舟形町舟形字小田山2679-22)
【問合せ】0233-32-3495

触れる国宝「縄文の女神」高精細レプリカを展示し、デザインや重量を実感することができます。その他、当町から出土した土器土偶も展示し、縄文文化に親しむことができます。



38 第22回ふるさと子ども伝承祭



◎11月24日(日) 8:50～12:30
【会 場】真室川町中央公民館
(真室川町大字新町233-1)
【問合せ】0233-62-2305

真室川町には番楽、囃子、わらべうた、昔話など、多くの伝承芸能が伝わっています。地域の伝承芸能を学ぶ子どもたちが一堂に会し、日頃の練習の成果を発表します。



39 真室川町立歴史民俗資料館



山林に関わる仕事と暮らしをモチーフに、昔の各種道具や仕事の様子を展示しています。また、真室川町出身の版画家である中川木鈴の版画作品や道具を展示しています。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日、祝・休日の翌日(祝・休日を除く)、
10月31日(木)
所 真室川町大字新町233-1
☎ 0233-62-3511



40 米沢市上杉博物館



国宝「上杉家文書」「上杉本洛中洛外図屏風」をはじめ米沢と上杉家ゆかりの文化財を数多く所蔵し、歴史を体感できる常設展示室、多彩な展覧会を開催する企画展示室などがあります。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 第4水曜日(祝日を除く)
所 米沢市丸の内1-2-1
☎ 0238-26-8001



40-1 特別展 上杉氏と鷹と馬



◎前期:9月7日(土)～10月6日(日)
後期:10月12日(土)～11月10日(日)

鷹や馬は古人々々の暮らしと共にあり、特に武士には鷹狩や騎馬に優れた鷹、名馬を求めました。本展では戦国時代から近世にかけての鷹や馬を通した上杉氏の歴史を紹介します。

41 宮坂考古館



米沢・置賜地方の考古、歴史民俗資料である、甲冑、火縄銃、槍、屏風、鐙など米沢藩関係の重要文化財が展示されています。前田慶次の甲冑が人気です。

時 [10月～3月] 10:00～16:00
休 月曜日、祝・休日の翌日
所 米沢市東1-2-24
☎ 0238-23-8530



41-1 上杉家臣団の甲冑展

◎4月16日(火)～11月24日(日)

上杉家臣団の甲冑の中から、鬼小島弥太郎所用赤金塗紫白糸威二枚胸具足をはじめとした6両の勇壮な甲冑を展示しています。

42 文教の杜ながい(旧丸大扇屋・長沼孝三彫塑館・小桜館)



最上川舟運と共に隆盛した旧呉服商で県指定文化財「丸大扇屋」、彫刻家・長沼孝三の作品を収蔵する「長沼孝三彫塑館」、市指定文化財「小桜館」で構成される文化施設です。

●無料(10月26日(土)、27日(日))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 長井市十日町1-11-7
☎ 0238-88-4151



42-1 長沼孝三が見た〈人の怪〉

◎9月18日(水)～12月28日(土)

【会 場】長沼孝三彫塑館

彫刻家・長沼孝三が晩年に制作した、社会や人間への批判的なまなざしが表現された『怪』シリーズを中心に、レリーフや作家資料などを展示します。

42-2 丸大扇屋Reboot

◎10月26日(土)、27日(日) 11:00～15:00

【会 場】旧丸大扇屋

旧丸大扇屋の店舗部分を活用して、近隣の商店の商品や美術品などを陳列し、かつての舟運時代の賑わいの再興を試みるマーケット型プロジェクトです。

43 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館



山形県の置賜地方を中心とした、原始・古代・中世の考古資料の展示を行っている資料館です。また、各種体験学習では、弓矢・勾玉・石器等を作ることができます。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日、祝・休日(文化の日を除く)、
11月4日(月・振休)
所 高島町大字安久津2117
☎ 0238-52-2585



43-1 勾玉・弓矢・石器をつくろう



◎11月3日(日・祝)

勾玉は滑石というやわらかい石、石器は頁岩という石を使って作ります。弓矢は竹を加工して作り、実際に飛ばしてもらいます。

44 まほろば・童話の里 浜田広介記念館



高島町出身の童話作家浜田広介に関する資料を3万点以上収蔵・展示しています。敷地内に生家も移築復元し、愛用の品々等を展示しています。

●【先着50名様限定】入館者一組につき給葉書1枚プレゼント(11月7日(木)～24日(日))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、11月6日(水)
所 高島町大字一本柳2110
☎ 0238-52-3838



44-1 企画展「広介と童画家～童画のはじまり～」

◎9月11日(水)～11月24日(日)

ひろすけ童話を彩った大正～昭和期に活躍した童画家の挿絵原画、雑誌を展示します。

45 川西町フレンドリープラザ(遅筆堂文庫)



川西町フレンドリープラザは、川西町出身で作家・劇作家の井上ひさしが寄贈した蔵書22万点を収蔵する遅筆堂文庫と劇場、町立図書館を併設した複合文化施設です。

●無料(8月6日(火)～11月4日(月・振休)、11月12日(火)～3月30日(日))

時 火～土 9:30～19:00
日・祝 9:30～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 川西町大字上小松1037-1
☎ 0238-46-3311



45-1 「化粧」著作資料展



◎8月6日(火)～11月4日(月・振休)
井上ひさし生誕90年を迎える今年、9月22日には橋爪功の朗読劇「化粧」が当館で上演されます。それに伴い、遅筆堂文庫では「化粧」著作資料の展示を行います。

45-2 米原万里と井上ひさし



◎11月12日(火)～3月30日(日)
井上ひさしの15歳年下の義理の姉であるロシア語通訳者で作家の米原万里。そんな二人の文学的交流をご紹介します。

46 白鷹町歴史民俗資料館 あゆみしる



近世から昭和までの白鷹における主要な仕事(稲作、養蚕、機織りなど)について紹介しています。民具に触れ、動かしながら当地の歴史について学べる館です。

時 9:00～17:00
休 月～木曜日
所 白鷹町大字十王2558-1
☎ 0238-88-7160



46-1 白鷹町誕生70周年記念 白鷹町のあゆみ

◎9月13日(金)～12月22日(日)

白鷹町が誕生した経緯や町のあゆみを交通・災害・音楽などを通じて紹介します。11月2・3日に小判の実物展示を行います。

47 松ヶ岡開墾記念館



明治8年に建造された蚕室を活用し、開墾の歴史やその後の「サムライゆかりのシルク」への歩みを豊富な資料とともに展示・紹介しています。

●中学生以下無料

時 9:00～16:00
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29
☎ 0235-62-3985



48 大賣館



大正4年に大正天皇の即位を記念して創建され、11月10日の天皇即位の日に開館しました。現在は鶴岡ゆかりの人物資料展示施設として一般公開しています。

●無料

時 9:00～16:30
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町4-7
☎ 0235-24-3266

48-1 庄内美術の粋～白鷹社100年の歩み～

◎4月1日(月)～3月25日(火)

大正13年に旧制鶴岡中学校在学中により創立され、100年を迎える庄内の美術団体「白鷹社(はくおうしゃ)」の創設に奔走した人物たち、会の隆盛を支えた美術家たちを紹介します。

49 庄内藩校致道館



庄内藩酒井家9代忠徳が退廃した士風を刷新して藩政の振興を図るために文化2年に創設した学校です。東北地方に唯一残る藩校建造物であり、国の史跡に指定されています。

●無料

時 9:00～16:30
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町11-45
☎ 0235-23-4672

50 致道博物館



旧庄内藩主酒井家に伝わった美術工芸品のほか、考古・歴史・民俗・美術資料を多数公開しています。構内には江戸・明治期創建の重要文化財建築物3棟や名勝庭園があり、庄内の歴史と文化に触れるひとときを楽しんでいただけます。

●小・中学生無料(10月26日(土)～11月24日(日)の土・日・祝・休日)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
所 鶴岡市家中新町10-18
☎ 0235-22-1199



50-1 手のひらに、江戸 檜工師 三浦宏の粋



◎9月21日(土)～11月11日(月)

浅草の風呂桶職人の父と船大工の祖父の技術を受け継ぎ、江戸の町並みや和船をミニチュアで再現した三浦宏(1926～2019)。徹底した調査、繊細な技、幼い頃からの経験や「記憶の中の匂い」が吹き込まれて完成した作品約70点を展示。江戸下町の叙情と庶民の暮らしが感じられます。

50-2 ワッパ騒動 自由民権運動の先駆け



◎11月15日(金)～1月20日(月)

明治政府は年貢米の金納を認めていましたが、旧藩士族が幹部にとどまる酒田県は、政府の方針を農民に伝えず、米納させていました。農民は余分に年貢を納めていたことを知り、その返還を求めて大運動を起こしました。日本における自由民権運動の萌芽としても注目される「ワッパ騒動」について、古文書を中心に歴史的経緯を探ります。

51 鶴岡アートフォーラム 無



市民の作品や企画展、郷土ゆかりの展覧会などを開催。美術講座や子どもたちを対象とした制作体験も行っています。

●常設展示のみ無料

時 9:00～21:30
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町13-3
☎ 0235-29-0260



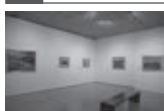
51-1 第79回山形県総合美術展覧会・第66回山形県こども絵画展覧会



◎11月13日(水)～18日(月)
火～木・日:9:00～17:30
(最終入場17:00)
金・土:9:00～18:30
(最終入場18:00)

山形県内最大規模の総合美術公募展です。受賞作品と庄内から出品された洋画、日本画、彫刻、工芸作品を展示します。また、園児や小・中学生によるこども絵画展覧会も同時開催します。中学生以下は無料で鑑賞できます。

51-2 常設展示コーナー「鶴岡市所蔵作品展 第3期」



9:00～17:30
(主催展開催時は主催展に準じる)
今井繁三郎、伊藤喜久井、齋藤求など、鶴岡市が所蔵する郷土ゆかりの作品を、季節やテーマを設けて10点程紹介します。

52 東田川文化記念館 無



旧東田川郡役所と旧東田川郡会議事堂(明治時代に創建、山形県指定有形文化財)の2棟と、旧東田川電気事業組合倉庫で構成され、令和5年国史跡に指定されました。平安時代後期建造の独木舟(日本一)が展示されています。

●無料

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日
所 鶴岡市藤島山字ノ前99
☎ 0235-64-2537



52-1 穂積智津子「布絵本」展

◎10月23日(水)～27日(日)

NHKの文化講座で、県内や仙台で多くの受講者に手ほどきを行って来ました。一針一針手縫いで仕上げた布絵本。赤ちゃんから大人まで温かみのある布絵本に触れて楽しんでください。

52-2 イルミネーション写真展

◎10月24日(木)～11月1日(金)

毎年11月～1月に催される「藤島イルミネーション」、昨年度開催したHisu花deないとや酒田舞子とのコラボ、プロジェクトンマッピングの様子を写真展示します。

52-3 第105回明治ホールコンサート ポルトガルギター&マンドリンマリオネット

◎11月23日(土・祝) 14:00～15:30

日本におけるポルトガルギターのパイオニア・湯浅隆と、マンドリン界をリードする吉田剛士による珠玉の南蛮音楽です。時空を超えたノスタルジアの世界を奏でます。

53 鶴岡市立藤沢周平記念館



鶴岡市出身の時代小説家、藤沢周平の作品世界とその生涯を紹介する施設です。館内には東京にあった自宅書斎を移築・再現し、自筆原稿や創作資料、愛用品を展示しています。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 水曜日(祝日の場合は翌平日)
所 鶴岡市馬場町4-6
☎ 0235-29-1880



53-1 第22回企画展「龍を見た男」の世界



◎9月27日(金)～3月25日(火)
令和6年は辰年であることから、昭和51年の善寶寺辰年御縁年をきっかけに執筆された作品「龍を見た男」について、物語とともに、舞台となった場所などを紹介します。

藤沢周平著「龍を見た男」(新潮文庫)

54 本間美術館



名勝庭園のある美術館。本間家に伝わる庄内藩酒井家など東北諸藩からの拝領品を中心に、古美術から現代美術の企画展と「清遠閣」の木造建築の美、名勝「鶴舞園」の四季の風情が楽しめます。

時 10月 9:00～17:00(最終入館16:30)
11月 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 10月30日(水)、31日(木)(美術展覧会場のみ)
所 酒田市御成町7-7
☎ 0234-24-4311



54-1 収藏品展「日本と中国の陶磁器」



◎8月28日(水)～12月16日(月)
日本の伊万里や九谷、中国の白磁や青磁、染付などの陶磁器を中心に紹介します。

54-2 企画展「南画と写生画」



◎9月6日(金)～10月29日(火)
中国の南宗画に影響を受けて日本独自の様式で描かれた「南画」(文人画)と、中国や西洋の絵画の技法を取り入れて円山応挙が創造した「写生画」を紹介します。

51-3 ナイトミュージアム

◎10月26日(土)、11月2日(土)、9日(土)、16日(土)
10月:9:00～19:00(最終入館18:30)
11月:9:00～18:30(最終入館18:00)

国指定名勝庭園「鶴舞園」のライトアップを実施し、日中とは違う夜の本間美術館がお楽しみいただけます。

54-4 企画展「加藤文策展」



◎11月1日(金)～12月16日(月)
山形県酒田市出身の洋画家・加藤文策(1901～1998)の回顧展。代表作の農村に生きる女性を描いた裸婦像をはじめとする油絵や素描を紹介します。

55 土門拳記念館 特



昭和を代表する写真家・土門拳の写真美術館。約13万5千点に及ぶ作品を収蔵し順次公開しています。気迫のこもった名作写真と共に、自然と融合した美しい建物など見どころ満載です。

●土門拳オリジナルポストカードプレゼント (10月26日(土))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
所 酒田市飯森山2-13(飯森山公園内)
☎ 0234-31-0028



55-1 土門拳のマチエール!



◎10月26日(土)～1月19日(日)
若き日に画家を目指していた土門は、写真を語る際に絵画的・美術的な用語や視点多用していました。被写体のジャンルを横断しながら、土門が追求した写真表現をご紹介します。

土門拳「くじらぶ」築地・朝石町
1955年

55-2 第43回土門拳賞受賞作品展



◎10月26日(土)～1月19日(日)
土門拳賞は、昭和56年に毎日新聞社により設立された、国内でも有数の権威ある写真賞です。第43回受賞 石川真生「石川真生私に何ができるか」をご覧ください。

石川真生「伊藤でバイレイヤル(ミックスルーツ)として生きること」2021年4月24日、本部町宮市場

56 松山文化伝承館 無



山形県有形文化財 松山城跡大手門を有する当館は、松山藩の歴史を伝える本館・企画展示を年5～6回行っている企画展室・最上川作家 真下慶治の作品を展示した記念室をご用意いただけます。

●無料(11月3日(日・祝))
●中学生以下無料(毎週土・日曜日)

時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 酒田市字新屋敷36-2
☎ 0234-62-2632



56-1 現代に生きる庄内羽人形芝居展 津盛柳貳郎 襲名40周年記念

◎10月11日(金)～12月15日(日)

山形県酒田市の無形文化財「庄内羽人形芝居」の人形師 津盛柳貳郎氏の40年間の活動の軌跡と人形芝居への思いを展示いたします。

[津盛柳貳郎氏特別講演]
10月27日(日)、12月1日(日) 13:30～14:30
料金:無料(入館料別途)
電話にて受付

[庄内羽人形芝居&秋田猿倉人形芝居特別ジョイント公演]
11月16日(土) 13:30～15:30

57 清河八郎記念館 割無



清河八郎記念館の運営に関する事業をおこなうとともに、清河八郎の偉業を顕彰し、地方文化の向上発展に寄与すべく、八郎の遺物資料の収集、保管及び展示事業を行う。

●入館料(大人) 100円割引
(11月2日(土)～4日(月・振休))
●高校生以下無料(11月2日(土)～4日(月・振休))

時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 庄内町清川字上川原37
☎ 0234-57-2104



57-1 特別企画展 明治維新の魁 清河八郎 赤心報國回天倡始の尊皇攘夷 -八郎の書簡・建白書・上書を通して-

◎6月16日(日)～12月1日(日)

清河八郎の評価には映画、小説から築士・山師というイメージがついて回るが、遺品の調査・研究がすすむにつれ、明らかになってきた書簡等から真の人物像に迫ろうと意図した企画展です。

58 庄内町内藤秀因水彩画記念館 無



元日本水彩画会理事の内藤秀因の水彩画を収蔵・展示するほか、地域で活躍する作家の作品展を随時開催しています。本年5月、2つの展示室を加え、リニューアルオープンしました。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)、
10月22日(火)～25日(金)
所 庄内町余目字三人谷地58-1
☎ 0234-43-3039

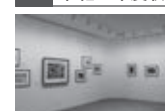


58-1 佐藤光治個展 第2期

◎10月26日(土)～11月24日(日)

日本水彩画会・示現会会員で、内藤秀因と親交のあった佐藤光治氏の油彩画および水彩画を3期に分けてご紹介いたします。

58-2 令和6年度収藏品展第3期(内藤先生とエーゲ海の旅)



◎10月26日(土)～11月24日(日)
ギリシャを題材とした内藤秀因の水彩画を展示します。また、内藤のギリシャ旅行に同行し、内藤秀因の教え子であった大石雅子氏の水彩画をあわせて展示します。

59 旧青山本邸 無



貧しい漁師の家に生まれた青山留吉が、北海道に渡り、ニシン漁で大成功を収め、その富を注ぎ込み、明治23年(1890)に竣工した豪邸です。国の重要文化財に指定されています。

●無料(11月3日(日・祝))

時 9:30～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
所 遊佐町比字字青塚155
☎ 0234-75-3145

